

主催／岡山県被災建築物・宅地危険度判定協議会（被災建築物応急危険度判定部会）

（主管：岡山県・笠岡市・（一社）岡山県建築士会地域づくり部会）

（協力：国立研究開発法人 建築研究所、ESRI ジャパン株式会社）

岡山県被災建築物応急危険度判定士の皆様へ 実地訓練の参加者を 募集します



スマートフォンや
タブレットから入力
可能なツールを
使用して、訓練を
行う予定です。

※機材は事務局で用意します。

岡山県では、被災建築物応急危険度判定制度を活用し、被災地の支援を行っています。平成28年4月の熊本地震と10月の鳥取県中部地震では、多数の岡山県内の被災建築物応急危険度判定士が被災地へ派遣され、判定活動を行いました。今後発生すると予想される南海トラフ巨大地震等では、県内でも甚大な被害が想定されており、被災建築物応急危険度判定士の役割がますます重要になってきております。

そこで、大規模地震発生後に迅速かつ適切な応急危険度判定を実施できるよう、判定士の技術力向上を図るため、実地訓練を開催します。

被災建築物応急危険度判定は被災者の生活を守る建築士にしかできないやりがいのある活動です。是非この機会に判定士としてのスキルアップを図り、もしもの時に備えましょう。



1 実施日時・場所等（小雨決行）

(1) 実施日時 令和4年11月8日(火)

【午前】開始 9:55 終了12:20 【午後】開始 13:25 終了15:50

※開始時間までに参集場所へ集合してください。

(2) 参集場所

海の校舎 1舎 2階 講堂（笠岡市大島中 2553）

(3) 実施場所（予定）

海の校舎 旧幼稚園舎（木造）
3舎（RC造）



おかやま全県統合型GIS

2 対象者

岡山県被災建築物応急危険度判定士

3 募集人数（先着順）

(1) 公務員判定士 20名 (2) 民間判定士 20名

※(2)の民間判定士は、全国被災建築物応急危険度民間判定士等補償制度を適用します。

4 申込方法

裏面の申込用紙に記入の上、**10月25日(火)**までにFAX(086-231-9354)またはメール(kenchiku-koushukai@pref.okayama.jp)にてお申し込みください。受付が出来ましたらFAXまたはメールで返信します。返信がない場合は受付が出来ていない可能性があるため、ご連絡ください。

5 その他

詳細な訓練内容及び当日の携行品等については、岡山県建築指導課HPに後日掲載する実施要領をご覧ください。

(URL: <http://www.pref.okayama.jp/page/detail-117648.html>)

また、新型コロナウイルス感染拡大状況により、実地訓練を中止または延期する場合があります。



被災建築物応急危険度判定実地訓練 参加申込書

受付番号

※事務局使用欄です。
何も記入しないでください。

【申込方法】
以下の欄を記入し、この用紙をFAXまたはメールで送付してください。後日、受付番号を記入したものをFAXまたはメールにて返送します。

【申込先・問い合わせ】
岡山県土木部都市局建築指導課
街づくり推進班 福原 まで
TEL：086-226-7504
FAX：086-231-9354
Mail：kenchiku-koushukai@pref.okayama.jp

申込用紙					
氏名	<small>フリガナ</small>	性別	男・女	年齢	歳
勤務先	勤務先名称	電話番号 - -			
携帯電話番号※	- -				
FAX or メールアドレス	申込完了時、返送のため、FAX番号またはメールアドレスを記入してください。				
判定士登録番号					
参加時間帯 (希望時間帯に○を してください。)	午前の部・午後の部・どちらでもよい				
その他 (連絡事項等)					

当日スケジュール (予定)

時間		内 容	備 考
【午前】	【午後】		
～9:55	～13:25	受付、班・チーム編成	参加判定士の参集
9:55	13:25	開会、ガイダンス	訓練概要、スケジュール説明
11:00	14:30	訓練開始	実施場所での判定活動訓練
11:45	15:15	訓練結果報告、総評	結果まとめ、講評
12:20	15:50	訓練終了	

※当日、中止の場合はご記入いただいた携帯電話番号にご連絡いたします。